



2020年8月7日

各 位

会 社 名 オカダアイヨン株式会社
代表者名 代表取締役社長 岡田 祐司
(コード：6294、東証第1部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 前西 信男
(TEL. 06-6576-1281)

2021年3月期連結業績予想の公表及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年8月7日開催の取締役会において、2020年5月13日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、2021年3月期の連結業績予想および配当予想を未定としておりましたが、下記の通り決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する四半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	—	—	—	—	—
今 回 修 正 予 想 (B)	8,100	650	650	420	52.62
増 減 額 (B - A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	9,296	881	892	554	68.22

(2) 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	16,000	1,000	1,000	650	81.44
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	17,957	1,368	1,347	884	109.48

2. 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年5月13日発表)	円銭 —	円銭 —	円銭 —
今回修正予想	0.00	28.00	28.00
当期実績	—	—	—
(参考)前期実績 (2020年3月期)	0.00	28.00	28.00

3. 修正の理由

(1) 業績予想の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による業績への影響額を合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報から精査し算定いたしましたので公表いたします。

国内セグメントにおいては、新型コロナウイルス禍中においても、建物解体、土木工事、リサイクル、災害復興等の現場需要が首都圏、関西圏の一部を除いては大きな影響を受けなかった一方で、今後の第二波以降の影響や顧客の購買意欲の減退懸念等を考慮し、売上高で前年比9.2%減の11,270百万円を見込んでおります。

海外セグメントにおいては、欧州、アジアでは新型コロナウイルス影響からの回復の兆しがみられるものの、主たる商圏である米国で収束する見通しが未だに立ちにくく、引き続き今期一杯は米国を中心に影響を受けることを前提に、売上高で前年比27.0%減の2,180百万円を見込んでおります。

南星セグメントにおいては、新型コロナウイルス影響はあるものの、前年の台風影響等を要因とする落ち込みからの回復や各種施策の浸透等を考慮し、売上高（対外売上高）で前年並みの2,550百万円を見込んでおります。尚、別途、当グループの製造部門としてグループ内売上（連結売上高からは控除）を200百万円見込んでおります。

以上の結果、連結売上高は前年比10.9%減の16,000百万円を見込んでおります。

また、利益面では国内外の営業活動の自粛・制限や会議のリモート化、勤務時間の適正化等に伴い、展示会費、交通費、会議費、接待贈答費、人件費等の経費圧縮を進め、販管費で前年比6.5%減(255百万円減)を見込むものの、売上・粗利の減少により、営業利益は前年比26.9%減の1,000百万円。経常利益は前年比25.8%減の1,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前年比26.5%減の650百万円となる見込みであります。

(2) 配当予想の理由

2021年3月期の配当予想につきましては、連結業績予想と同様に未定としておりましたが、上記業績予想に基づき、配当予想を公表いたします。

当社の配当政策は、持続的な収益力向上により、株主資本を充実させるとともに株主の皆さまへの利益還元を図ること、とりわけ、配当水準の安定的維持・向上を図ることを基本方針としております。

2021年3月期の業績予想は、上記のとおり前期実績を下回る見通しではありますが、企業としての株主の皆さまへの責任や、配当政策に関する当社の基本方針を総合的に勘案し、年間配当予想を前期と同じく1株当たり年間28円00銭（中間配当金0円00銭、期末配当金28円00銭）といたしたいと存じます。

〔予想に関する留意事項〕

上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上